

とよころ

No. 63

議会だより

2010年 8 月 北海道中川郡豊頃町議会発行



広報とよころ

議会だより

▽第2回定例会補正予算

役場だより

第2回定例会は、6月9日に招集され、補正予算など20議案を、いずれも原案どおり可決し、22日に一般質問等を行なって閉会しました。



一般会計に

8千982万円の

追加補正予算を可決

平成22年度一般会計及び公共下水道特別会計が下表のとおり補正されました。
おもな補正の内容は、茂岩市街地の空洞化対策と空き店舗の利活用を目的とする市街地活性化事業として(仮称)はるにれ多目的活動センター整備工事のほか、豊頃町開町130年記念事業、住宅用太陽光発電システム導入補助、子育て支援センター拠点事業として子どもプラザ親子交流室広場改修工事、農道・明渠維持補修、町道舗装補修、総合体育館外構補修工事等に要する経費の追加を行ったものである。

平成22年度各会計補正予算の状況

会計名	補正額	補正後の額
一般会計	8,982万1千円	38億4,113万6千円
公共下水道特別会計	700万0千円	2億1,502万5千円

補正された主な内容

(一般会計)

開町130年記念事業	231万0千円
住宅用太陽光発電システム導入補助	84万0千円
(仮称)はるにれ多目的活動センター整備工事	3,500万0千円
子どもプラザ親子交流室広場改修工事	309万8千円
農道・明渠維持補修費	1,570万0千円
大津中央通り舗装補修工事	500万0千円
総合体育館外構補修工事	267万8千円
(下水道会計)	
公共枡設置工事	70万0千円

【条例改正等】

▼豊頃町職員の育児休業等に関する条例の一部改正

少子化の現状に対応し、夫婦が子育てしやすい勤務環境を整備するため、地方公務員の育児休業等に関する法律が改正されたことから、条例の一部を改正するものである。

▼北海道市町村職員退職手当組合理約の変更、北海道市町村総合事務組合規約の変更、北海道町村議会議員公務災害補償等組合理約の変更及び北海道市町村備荒資金組合理約の変更

北海道の支庁の再編計画により、北海道総合振興局及び北海道振興局の設置に関する条例が施行されたことに伴い、それぞれの一部事務組合理約の一部を変更するものである。

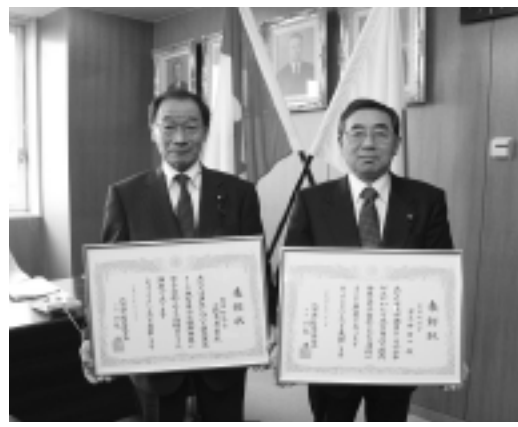
▼工事請負契約の締結

工事請負契約の締結にあたり、指名競争入札により落札したが、予定価格が5,000万円以上の契約であることから条例の規定により議会の議決が必要となっている。二宮第1号支線改良工事を「野田・大津經常建設共同企業体」と6千268万5千円で契約する。

広報とよころ
▽条例改正等ほか
議会だより

2人の議員が
自治功労者表彰を受賞

本年6月に開催された北海道町村議会議長会定期総会の席上、同議長会表彰規定による、平成22年度自治功労賞が小野木英毅議長、津久井精一副議長の2議員に贈られました。小野木議長は町村議会議長7年、町村議会議員として25年、津久井精一副議長は町村議会議員として15年以上の永きにわたり地方自治の振興と発展に寄与されたことから贈られたもので、第2回定例会の冒頭に小野木議長、津久井副議長から伝達されました。



定例会・臨時会の審議結果

議題	審議結果
<ul style="list-style-type: none"> ▼平成22年第3回臨時会(会期5月14日) ・専決処分の承認を求めることについて(平成21年度一般会計補正予算(第12号)) ・平成22年度豊頃町一般会計補正予算(第1号) ・豊頃町税条例の一部改正 ・豊頃町過疎地域における固定資産税の課税の特例に関する条例の一部改正 ・豊頃町国民健康保険税条例の一部改正 	<p>承認</p> <p>原案可決</p> <p>原案可決</p> <p>原案可決</p> <p>原案可決</p>
<ul style="list-style-type: none"> ▼平成22年第2回定例会(会期6月16日から22日) ・議会運営委員会所掌事務調査結果報告 ・平成22年度一般会計補正予算(第2号) ・平成22年度公共下水道特別会計補正予算(第1号) ・繰越明許費繰越計算書について(平成21年度一般会計予算) ・医療施設特別会計予算、公共下水道特別会計予算 ・豊頃町職員の育児休業等に関する条例の一部改正 ・北海道市町村職員退職手当組合理約の変更について ・北海道市町村総合事務組合規約の変更について ・北海道市町村議会議員公務災害補償等組合理約の変更について ・北海道市町村備荒資金組合理約の変更について ・工事請負契約の締結について 	<p>報告済み</p> <p>原案可決</p> <p>原案可決</p> <p>報告済み</p> <p>原案可決</p> <p>原案可決</p> <p>原案可決</p> <p>原案可決</p> <p>原案可決</p> <p>原案可決</p> <p>原案可決</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・「新たな高校教育に関する指針」及び「公立高等学校校配置計画」の見直しを求める意見書 ・持続可能な北海道畑作農業の確立に関する意見書 ・北海道農業の発展に必要な生産基盤整備等に関する意見書 ・義務教育費国庫負担制度の堅持と負担率の還元など平成23年度政府予算編成における教育予算の確保・拡充を求める意見書 ・北海道地域最低賃金の大幅な改善を求める意見書 ・地方財政の充実・強化を求める意見書 ・議員の派遣 ・委員会の閉会中の所掌・所掌事務調査の申出の件(議会運営委員会・産業厚生常任委員会) 	<p>産業厚生常任委員会に付託し、採択</p> <p>採択</p> <p>原案可決</p> <p>原案可決</p> <p>原案可決</p> <p>原案可決</p> <p>原案可決</p> <p>原案可決</p> <p>原案可決</p>



一般質問

空き店舗の利活用

運営管理は適切な対応で

大崎英樹議員 市街地の空洞化解決の一環として旧遊戯場を取得した目的とその内容は。

宮口町長 カラマツ材を利用した（仮称）はるにれ多目的活動センターとして改築し町民の憩いの場として利活用したい。各種サークル活動や社会的立場の弱い方の就労及び社会参加の場を提供し、また、コミュニティバス利用者等の休憩、野外喫

茶、イベントスペースなど地域の交流スペースとして町民の多くの方に利用していただく施設と考えている。大崎英樹議員 施設運営はどのサークルが中心となるのか。予算審議では、「手をつなぐ親の会」との発言もあつたが運営管理の点で十分協議

すべきと考えるが。

宮口町長 社会的立場の弱い方の関係者と現在協議中であるが今後も施設完成まで詳細について話し合いたい。また、各サークル、商工会等関係者とも協議しより良い利用を考えていきたい。

大崎英樹議員 物件購入、設計、施設工事と資金が投入されたが、今後什器等備品の経費も提案されるのか。宮口町長 備品等については積算中でもあり、9月議会で補正を予定しており、予想される金額は500万円から1,000万円位と考えている。

大崎英樹議員 運営管理面から補助金や助成金などは考えているか。

宮口町長 共通の経費や立場の弱い組織に対しては行政で支援していきたい。

大崎英樹議員 構造的に検討される箇所が多いが今後の作業で検討の余地はあるのか。

宮口町長 立地条件から指摘のとおり何点かありますが、細部、共有部分含めて今後何らかの形で示していきたい。

大津地区の津波対策

築山の早期整備を要請

大崎英樹議員 最近では500年間隔地震の発生が想定され関係者は警戒と住民避難体制を強化している。本町の水防拠点整備の進捗状況と過去の例からの災害対策はどのようになっているのか。また、2月28日のチリ津波の避難状況とその検証は。

宮口町長 北海道開発局が平成20年度からで十勝川右岸堤防に防災拠点整備を進めており、平成23年1月完成予定。資材備蓄ヤード、駐車場、作業スペース、ヘリポート等が整備され、地震、津波時の緊急避難場所としての利用も可能であり耐震スペースが800平方メートルある。津波警報が発令されたと同時に対策本部を設置して避難勧告発令、行政無線消防広報車により周知し避難所への誘導を行った。

しかし、警報の解除が遅いことから、避難住民への負担が大きいという課題があつた。

大崎英樹議員 大津市街地に近い築山についての状況と進入路の確保について要請するべきと考えるが。

宮口町長 大津港のしゅんせつ土砂を堆積して造成されている築山につ

いて、帯広開発建設部と協議を重ね、避難場所として整備するなど防災を目的とした利活用を検討している。規模は1万3,900平方メートルを予定。現在高さは11・5メートル、区間は約1万平方メートル。取り付け道路も含め一刻も早く完成していただくよう要望中である。

大崎英樹議員 津波への対応は住民の避難が第一であり適切迅速な情報の発令が必要である。また、日頃の近隣住民間の所在確認など地域の一体感を要求されるが行政としての考えや意識強化は。

宮口町長 住民の安全と安心、生命財産の保持保全のため日頃より情報収集を以って努力する考えで望みたい。



大津市街入口の築山



本町の口蹄疫防疫対策 防疫対策への支援の検討も

大崎英樹議員 口蹄疫防疫対策の現状とその対策は。

宮口町長 4月20日、宮崎県での発症の事態を受け、本町の家畜自衛防疫組合はその日のうちに緊急会議を開催。家畜飼養者全戸に自主防疫徹底と家畜の異常確認調査を行った。4月30日には農場への立ち入り禁止看板及び消石灰の配布、6月には踏み込み消毒槽の配布等を実施。また、チラ

シ等も配布し自主防疫と意識の啓発に取り組んできた。町内公共牧場にも立ち入り禁止看板の設置や消石灰散布、二宮牧場においては防塵飛散軽減のため管理棟に至る町道にアスファルト再生材を散布。また、役場える夢館など公共施設入口へ消毒槽足踏みマットを設置した。

大崎英樹議員 イベント関係についての考えは。

宮口町長 管内でも全国、全道の家畜共進会や農業機械展示などが延期されたり、各町村の畜産観光イベントも中止されている。本町でもホルスタインのジュニアシヨウ及び家畜共進会は中止とした。産業まつりに



二宮公共育成牧場

ついでには検討中であり口蹄疫の拡大が続く場合は最悪の事態も考えなければならぬと思う。

大崎英樹議員 今回の対策で家畜自衛防疫組合の経費負担はどの程度か。

宮口町長 家畜自衛防疫組合の運営は家畜予防接種等の事務手数料によるもので、今回の支出は150万円を超え、資金のほとんどを使っている。今後の防疫活動に支障を来さないためにもある程度の助成は必要と考えている。

大崎英樹議員 管内の市町村でも今回補正されているが本町も緊急事態を考慮し予算化すべきと考えるが。

宮口町長 対策費については、関係機関と十分検討し9月議会に提案を考えている。

広報とよころ

▽一般質問▽行政報告
議会だより

役場だより

★ 行政報告 ★

第2回定例会において町長から行政報告がありました。

◆地域情報通信基盤整備事業について

町内における情報格差是正を図るべく、平成22年3月31日付けで「豊頃町地域情報通信基盤整備工事」契約を締結し、工事に着手した。

本事業については、平成23年7月に迫った地上デジタル放送完全移行によりテレビ放送が見られなくなる難視聴世帯の解消とこれまで町民から強い要望があったブロードバンド・ゼロ地域を解消することにより、本町が抱えている情報格差に関する課題を、ほぼすべて解決することを目的として実施している。

工事の進捗状況については、光ブロードバンドサービス等を提供するために必要な中継装置や電子機器等の通信設備が収容される「IP-BOX」の設置工事に着手している。

また、道路・河川等の占有許可申請等の手続きを行っており、許可が下り次第、7月中旬頃には光ファイバー網の幹線及び枝線敷設工事を順次実施し、12月頃には宅内側の工事に着手する予定となっている。

地上デジタル放送難視聴対策の対象世帯数は約200世帯であり、来年2月中には運用を開始できる予定である。

ブロードバンドサービスについても、同様に来年2月中を予定している。

また、本事業により整備された情報基盤を活用し、民間の携帯電話通信事業者による「携帯電話不感地域の解消」が今年度中を目標に町内3地域で予定されている。

本事業を実施することにより、都市圏と同等レベルの情報サービスを確保できる環境となることから、将来的には、電子申請や学校教育、地域産業への活用などの公共アプリケーションの導入や、本町の地理的条件を活かした移住・定住・企業誘致対策への効果を期待している。



第3回臨時会 (5月14日)

▼専決処分承認

平成21年度一般会計予算の地方交付税など歳入額の確定に伴うふるさと振興基金への積立など、8千471万5千円を追加し、予算の総額を52億8千412万2千円と定めることを3月30日専決処分したことを承認。

▼町税条例の一部改正

地方税法等の改正に伴い税条例の一部改正を可決した。
 主な改正内容は、個人の町民税の65歳未満の者の公的年金所得に係る所得割の徴収方法の見直し、町たばこ税の税率引き上げ等。

▼過疎地域における固定資産税の課税の特例に関する条例の一部改正

過疎地域自立促進特別措置法の有効期限が本年3月31日を以って失効することから、失効期限延長等のため、同法の一部を改正する法律が本年3月17日に交付されたことに伴い、本町条例の一部改正を可決した。平成22年3月31日限り平成28年3月31日限りに改め、失効期限を6年間

延長するものである。

▼町国民健康税条例の一部改正

地方税法等の改正に伴い国民健康保険税条例の一部改正を可決した。
 主な改正内容は、基礎課税額(医療費分)に係る課税限度額を3万円増の50万円に、後期高齢者支援金等課税額に係る課税限度額を1万円増の13万円への引き上げ、非自発的な理由により離職した一定の被保険者に対し、失業から一定の期間、前年の給与所得を100分の30として算定することなど。

一般会計の補正(第1号)

歳入歳出予算にそれぞれ1千550万円を減額し、予算の総額を37億5千131万5千円と定めることを可決。

補正の内容は、社会資本整備総合交付金事業において、二宮第1号支線改良舗装工事費の増額及び北栄幹線改良舗装工事費減額などの工事費組み替え。

★ 行政報告 ★

第3回臨時会において町長から行政報告がありました。

◆株式会社エコシス産業廃棄物最終処分場建設について

本町安骨に計画中の産業廃棄物最終処分場について、4月16日付で、北海道知事の施設設置許可がされ、5月中旬から建設工事に着手することとなった。

本処理施設は、平成22年から平成31年までの10年計画で、管理施設、浸出水処理施設、覆蓋施設、処分場(4期27区画)を建設し、燃え殻、汚泥など約66,550トン进行处理する計画となっている。施設の特徴としては、覆蓋施設を有するクローズドシステム処分場のため、廃棄物の飛散や悪臭の拡散を防げるとともに、降雨や降雪の影響を受けないことから浸出水発生量の制御が可能となっている。

本年の計画は、管理施設及び浸出水処理施設、覆蓋施設、処分場1期分6区画を10月下旬までに建設し、11月から供用を開始する予定である。なお、未建設の処分場(3期21区画)については、埋立状況に応じて順次建設する計画となっている。

本施設の完成により、町内における経済の活性化や雇用の拡大につながるものと大いに期待をるところである。



広報とよこる

議会だより

役場だより



意見書

- ▶ 「新たな高校教育に関する指針」及び「公立高等学校配置計画」の抜本的見直しを求める意見書
- ▶ 持続可能な北海道畑作農業の確立に関する意見書
- ▶ 北海道農業の発展に必要な生産基盤整備等に関する意見書
- ▶ 義務教育費国庫負担制度の堅持と負担率の復元など平成23年度政府予算編成における教育予算の確保・拡充を求める意見書
- ▶ 北海道地域最低賃金の大幅な改善を求める意見書
- ▶ 地方財政の充実・強化を求める意見書

いずれも原案可決され、関係省庁に提出されました。

議会日誌

〔5月〕

- 14日 第3回臨時会
- 17日 例月現金出納検査報告書受理
- 18日 十勝活性化推進期成会
定期総会
〓帯広市
- 19日 豊頃町商工会総会
十勝圏複合事務組合議会
臨時会
〓帯広市
- 24日 十勝環境複合事務組合
議会臨時会
〓帯広市
- 24日 豊頃町元議員会総会
〓帯広市
- 30日 町消防団連合演習
- 〔6月〕
- 3〓4日 北海道町村議会議長会
定期総会
〓札幌市
- 10日 議会運営委員会
- 14日 例月現金出納検査報告書受理
- 15日 町戦没者追悼式
- 16日 第2回定例会（1日目）
〔条例制定・改正等、補正予算、その他〕
- 22日 総務文教常任委員会
産業厚生常任委員会
第2回定例会（2日目）
（一般質問、その他）
議会広報特別委員会

〔7月〕

- 1〓2日 北海道町村議会議長会
主催議員研修会
〓札幌市
- 12日 例月現金出納検査報告書受理
- 13日 議会広報特別委員会
- 16日〓18日 滑川市表敬訪問
〓富山県滑川市
- 21日 議会広報特別委員会
- 23日〓25日 相馬市野馬追祭
〓福島県相馬市
- 26日 議会広報特別委員会
- 27日 老人・身障者合同運動会

◎今後の予定

- 〔8月〕
- 2日 十勝圏複合事務組合議会
臨時会
〓帯広市
- 20日 町村議会広報研修会
議会臨時会
〓帯広市
- 〔9月〕
- 中旬 第3回定例会